**CRISISデータ利用申請書**

申請日：　　　　年　　月　　日

所属施設：

所属施設所在地：

施設長名：

申請者：

申請者連絡先E-mail：

|  |
| --- |
| 利用目的（研究目的の場合は研究概要についても記載すること） |
| 利用申請するデータ項目・年度（詳細は不要） |
| 追加収集項目（CRISISデータ以外に必要な情報と収集方法を記載すること） |

研究概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 記入欄 | 備考 |
| 解析テーマ名 |  |  |
| 研究デザイン |  |  |
| 概要 |  |  |
| Patient/Population（患者） |   |  |
| Intervention/Exposure（介入/暴露） |  |  |
| Comparison （比較対照） |  |  |
| Outcome （結果） | 一次：二次： |  |
| 用語の定義 | （介入内容等の定義を記すこと　例: 早期 ➠ 48時間以内, 抜管失敗 ➠ 予定抜管後48時間以内の再挿管など） |  |

・データ利用申請を行う前にCRISISデータ利用要領をよく読み、申請データの使用については利用要領を遵守してください。

・成果報告に先立って、CRISIS臨床研究委員会が内容の審査を行います。審査の結果、科学的妥当性等の面から問題があると判断された場合には、報告内容の修正、報告の取り下げを求める場合があります。

・研究内容に応じて、事前に各施設において倫理審査委員会の許可が必要となることがあります。倫理審査委員会への申請は本データ利用申請者が適切に行ってください。

CRISISデータ利用申請にあたって、下記誓約書に記載し、内容について誓約してください。

**CRISISデータ利用者の誓約書**

私は下記の条文について誓約いたします。

１．データを共同研究者以外の第三者、組織に譲渡、貸与、または開示しないこと。

２．申請した目的以外にデータを用いないこと。

３．結果の発表にあたってはNPO法人日本ECMOnet CRISISデータを用いたことを明記すること。

４．データの利用については利用領要を遵守し、データ管理については関係法令を遵守すること。

　　 　　年　 　月　 　日

所属施設名：

申請者：